

## 2004/2005 年度 L-ラーニング学習支援システム研究分科会記録 (第 5 回) 記録

日 時 : 平成 17 年 5 月 20 日 (金) 13 : 00 ~ 17 : 50

場 所 : 日本女子大学 図書館多目的室

出席者 : 阿部 (東歯大)、池田 (多摩大)、金子 (早大)、佐藤 (駒大)、高野 (日女大)、  
豊田 (NDL:オブザーバ)、小田切 (麻布大:記録) <欠席者無し>

配布物 : ① 第 5 回 L-ラーニング学習支援システム研究分科会タイムテーブル

② 2005 年度 L-ラーニング学習支援システム研究分科会予算計画書

③ 2005 年度研究分科会活動計画 (報告) 書

### 1. 事務連絡

#### (1) 会計関係

- ・ 予算計画書は、池田氏が研究部に提出済み
- ・ 年会費の徴収は次回行う

#### (2) その他

- ・ 欠員補充の呼びかけに応募なし
- ・ 7 月末に臨時例会を開催する

### 2. 2005 年度研究計画の検討

#### (1) Xoops 等 CMS によるシステムの構築について

- ・ 共同編集作業の場としては利用可能であるが、現行の試験システムを代替とする事は難しいとの報告が池田氏よりあり、現在のページで構築を進めていくこととなった

#### (2) 体系的学習ページの構築方法について

- ・ 前回、体系的学習ページの構築方法について「参考」の項目を全員で仕上げていく方向から個別に担当項目を構築する方向へ変更となった。このことについて、残りの時間を考えると個別に作り上げるのは無理ではないかとの意見があり、検討の結果次のとおり決定した。
  - ① 最終的に「参考」の項目を完成させる
  - ② ただし、体系学習ページの項目建てまでは、全体のイメージが把握できる形に作りあげる

#### (3) 研究成果の冊子体刊行について

- ・ 冊子体刊行が活動計画案に盛り込まれたことについて検討を行い、次の方針を確認した。
  - ① ASP 若しくは無料サーバーを利用した構築が可能であるか協会に確認する (池田氏が 5/24 の分科会代表者合同会議で確認)
  - ② ①が可能な場合は、運営費を冊子体刊行ではなく ASP レンタル料等に投入してそこで成果を発表する

### 3. Lラーニングのページの構成について

#### (1) 全体の構成について：以下の4ブロックを提供

- ① 現在の試験ページ
  - ② 全文検索ページ
    - ・検索対象は、問題タイトル、設問、選択肢、解説、体系ページ
  - ③ 体系別試験ページ
    - ・体系ページの10項目に試験問題を割り振り、項目を選択して試験が実施できる。
    - ・問題は従来通りランダムに出力させる
  - ④ 体系的学習のページ
    - ・体系的に階層をたどってその項目について学習できるページ
    - ・現在蓄積された問題は、体系的学習項目に割り当てて、最後に各項目毎の試験問題を実施できる
- プロトタイプは阿部氏が作成
- データの継承方法、サーバー関連情報収集は池田氏が担当

#### (2) 体系的学習ページの記載方法について

- ・色々な解説を載せて、それをメンバー全体で積み上げる方法
  - ・問題だけで構成する方法
  - ・解説（引用）＋問題
    - ・リンク集的なものも必要
- 6月20日までに、各自が担当項目を1項目完成させて比較評価を行い、形式を決定する。
- 決まった形式にあわせて、「参考」の項目は全員で仕上げる

<L-ラーニングシステム イメージ図>

